



## うさぎ組

# めぐみだより no.5



### ～ルールのある遊び～

3学期は、ルールのある遊びをたくさん経験してほしいと考え、影ふみや たかおになどをよくしています。それぞれのやりたい気持ち、やりたくない気持ちに寄り添いながら、やると自分たちで決めた時には全力で園庭を駆け回っているうさぎ組です。応援の声も一生懸命かけてくれます。

また、うさぎ組だけでなく、はと組さんやひよこ組さんとも一緒に「だるまさんが転んだ」や「バナナ鬼」などのルールのある遊びをする姿も増えてきました。他学年の子達もルールがわかるようになってきたことで、遊びのバリエーションが広がっていることを実感します。園生活も残り僅かなので、はと組さんやひよこ組さんともいっぱい関わって楽しい思い出を作っていけたらと思います。

### ～年長らしい姿から～

ルールのある遊びの中でも、最近「ねことねずみ」が盛り上がっています。やり始めた当初ルールをうまく理解できていない ひよこ組はと組が多い中で、うさぎ組が追いかける側（ねこ）をやってくれたおかげで、全体でルールを守りみんなで楽しむことが出来ました。やっている中でルールを違反している子を見かけると「タッチされたらあそこに行くんだよ」などと声をかけてくれたり、大きな声で励ます声援を送ってあげたりと頼りがいのある姿も見られました。他にも、声をかけるだけではルールが良く分からず彷徨う子に対しては手を引いて教えてあげたり、逃げる側（ねずみ）になった際は率先して捕まった人を助けてくれたりと、自分のことだけに限らず周囲を見て動くことが出来るようになった様子を見て成長を感じました。

また、遊びをやっていく中で「もっとみんなで楽しむためにはどうしたらよいか」について考える姿もあります。鬼の数を変えてみたり、ルールを付け加えたりと様々な意見を出してくれました。強い弱い関係なく、誰が相手であっても全力で遊んでくれるのがうさぎ組の良いところであり、そのおかげで全体の士気も高まっているように感じます。年長として、最後まで他のクラスの子達を引っ張って行ってほしいなと思います。

### ～小学校に向かっていく子どもたち 日常の生活の充実を図っていく姿から～

2学期後半からやり始めたお参りリーダーですが、先生が声をかけなくても準備を自ら行い自然とやってくれる3人です。また、お参りの際の姿勢や態度も日に日によくなっており、園長先生のお話にも静かに耳を傾ける様子が見られます。周りの状況を見つつ、今自分がどうするべきか、考え行動する姿が以前より多く見られるようになりました。保育時間のなかでは、製作に集中して取り組んだり、ホールや園庭に遊びに出たり、いろいろな遊びを展開していますが、以前よりも意欲的に活動する姿がぐんと増えました。自分たちだけだと何をして遊んで良いかわからず先生を頼ったり、遊びや遊びの提案に対して「つまらない」と言う姿も減り、「〇〇がしたい!」「〇〇しよう!」という発言が増え、日々活発に動いています。とにかく体力が増え、運動量が増えたことをしみじみと感じている今日この頃です。

また、お昼ごはん後の時間にはピアノを披露し歌を歌う時間を設けたり、3人で一緒にゆっくりする時間を取っています。4月の頃はうさぎ組同士でもどう接したらいいのか互いに戸惑う姿がありましたが、今では遠慮なく話せる仲となりました。意見がぶつかり、想いがかみ合わない時もありますが、少なくない時間を共に過ごしていくなかで相手の気持ちも理解しようとする事が出来ています。自分の意見も大切にしつつ、お友達のことも尊重する優しい心を持ったうさぎ組です。

そんなうさぎ組の3人と過ごすのもあとわずかです。出会ってからここまで本当にあっという間の日々でした。卒園するその日まで、一緒にたくさん遊んで、お話をしていこうと思います。よろしく願いいたします。

